

今週の話題 :

<世界のハンセン病の現状、1999年9月>

WHOは2000年までにハンセン病を根絶(人口1万人あたりの有病率が1人以下)すると表明した。流行地域122カ国のうち98カ国が根絶を達成し、ハンセン病の有病率は過去15年余りで85%までに減少した。

次頁の表1は、1999年までにWHOに報告されたハンセン病の患者数である。現在、731369名がMDT(多剤併用療法)治療中であり、ハンセン病対策は非常に進んだ反面、新規患者数はやや増加している。原因としては、ハンセン病検出率の向上、地域による伝染率の差、過剰診断あるいは登録者数の重複などの要因が考えられる。今日、世界のハンセン病の大多数は、赤道地帯に集中している。これらの国では有病率は、いまだ1万対4.5であり、目標レベルの4倍以上にある。

<アフガニスタンにおけるポリオ根絶への進展状況、1994年-1999年>(図1)

1998年、世界保健会議とWHOの東地中海地区委員会は、2000年までにポリオを根絶する決議を採択し、目標を達成すべく努力している。ここに、アフガニスタンにおけるポリオ対策について報告する。定期予防接種:アフガニスタンでは、予防接種事業が20年以上前から実施され、1996年には1歳以下の幼児の30%に経口弱毒生ポリオワクチン(OPV)が接種された。しかし、拡大予防接種計画(EPI)の調査によれば、紛争のため実施できないなど、これ以下の接種率である地域(特に北部)が少なくない。

1997年から毎年、ジフテリア-百日咳-破傷風(DPT)ワクチン及び麻疹(M)ワクチンを子供に、破傷風(TT)ワクチンを出産適齢期の女性に行う運動がEPIによって展開され、1999年には対象が2歳以下の子供と出産可能な女性に拡大された。

OPV予防接種の追加:1994年から1996年に、DPT M及びOPVワクチンを5歳以下の児童に、TTワクチンを出産適齢期の女性に接種するMICs運動が展開され、事実上人口の70%以下が対象となった。NIDs(予防接種デー)に続き、予防接種のための停戦の努力が国連、特にユニセフ、WHOでなされ、追加OPVが1997年4月と5月に、5歳以下の子供の約80%に行われた。1998年は、戦争のため北アフガニスタンでは行われなかったが、その後2回は80%以上の子供たちに予防接種が行われた。

AFP(急性弛緩性麻痺)の監視体制:1997年に、AFPの監視活動が始まり、熟練したスタッフが調査にあっている。3つの血清型のポリオウイルスが、ハート、カンダハール、カーブル、ナンガハールで分離された。1997年以降、根絶の対象である2型ウイルスは検出されていない。調査は1999年初頭にはまだアフガニスタン全地域で機能していない。AFP調査は、北アフガニスタンのクンドゥーズのポリオの流行を検出し、1999年の3月から8月には、26例のAFP(うち6例がポリオ)を確定した。タジキスタンなどの近隣諸国に警告が出され、流行地では5歳以下の子どもを対象に各家庭別の予防接種が施行された。

編集ノート:15歳以下の肢体不自由者の90%がポリオによるなど、アフガニスタンのポリオ根絶は、世界的にも緊迫した課題である。これには、NIDの追加を要し、OPVが各家族に行われる必要があり、ポリオ根絶は最も困難な状況下で成功しない限り、ほんの数カ国でポリオの流行が続いても、ウイルスの他国への伝播は否めない。予防接種や監視体制の確立には、停戦協定が有効である。

表2:WHOに報告された最新のハンセン病の患者数

表3:1999年における、ハンセン病流行の上位国における同疾患の登録患者数と検出率

表4:1999年あるいは最新の情報において、WHO及び100人以上の患者数を登録した国により登録されたハンセン病患者数と多剤療法により治癒した患者の累積患者数

表1(p.318次頁とは別表):1997年、1998年、1999年のアフガニスタンにおける急性弛緩性麻痺(AFP)

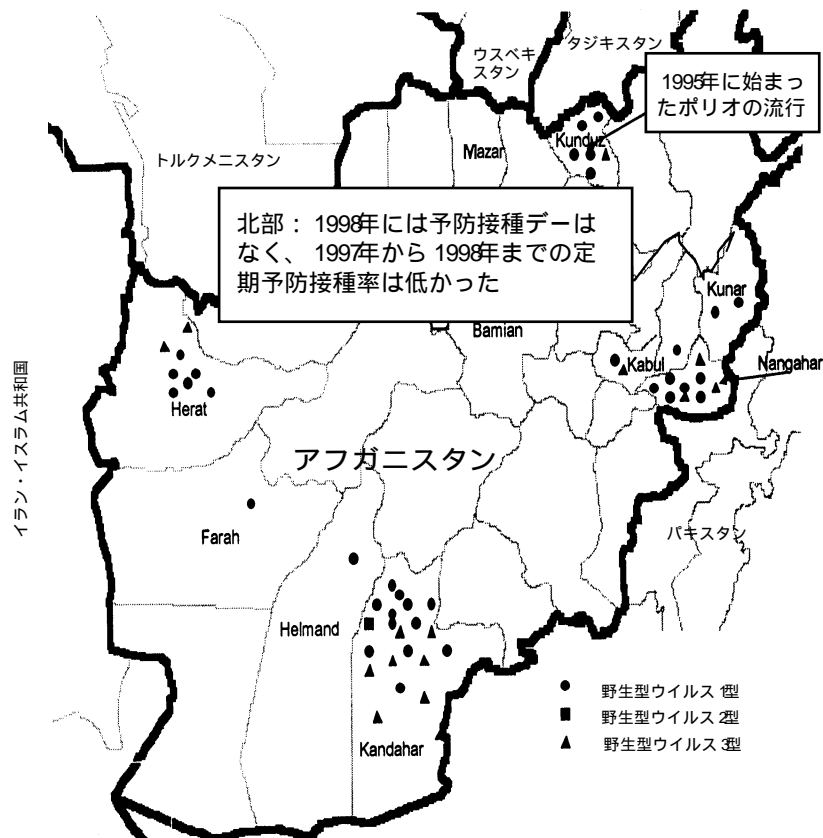
表1 1999年にWHOに報告されたハンセン病の患者数

WHO地域	報告を行った国の数 (国の総数)	1999年1月1日現在の治療中の患者数 (人口1万人に対する率)	1998年に検出された新患者数 (人口10万人に対する率)
アフリカ	24 (50)	62583 (1.4)	48411 (10.8)
南北アメリカ <sup>a</sup>	6 (52)	4321 (0.7)	1466 (2.3)
東部地中海	17 (24)	9466 (0.2)	5860 (5.3)
ヨーロッパ	9 (58)	150 (-)	73 (-)
東南アジア	9 (11)	635719 (4.3)	689069 (46.6)
西太平洋	17 (35)	19130 (0.1)	10426 (0.7)
総数	82 (230)	731 369 (1.8)	755 305 (18.3)

<sup>a</sup>主要な流行国であるブラジルは含まれていない。

1999年にWHOに報告されたハンセン病の患者数。ハンセン病の患者の50%が東南アジアに集中しており、次いでアフリカに多い。

図1 1999年9月から1999年7月にかけてアフガニスタンで分離されたポリオウイルスの分布図



1999年9月から1999年7月にかけてアフガニスタンで分離されたポリオウイルスの分布図。国境付近で多く発生していることがみとれる。